



市内小中学生が議員役となって市政への質問や提言をする「子ども議会」が11月19日（土）、議場で開かれました。小学5年生から高校3年生までの22人が、観光対策やまちづくりのアイデアを星野市長などへ質問しました。中学生議長を務めた大竹翔太おほだけさんは、「質問に対する答えを議長の立場でじかに聞くことができ、良い経験になった」と話しました。



9 天野莉緒菜さん -利根中3年-
「マイナンバーカードについて」

10 丸山寧々さん -白沢小6年-
「放課後学習スペースについて」

5 石坂奈青なほさん -沼田東小6年-
「私たちが安心して歩ける歩道を
造ってほしい」

6 平井音乃楓ねのさん -沼田西中3年-
「定年退職後の職場について」

7 宮本漣れんさん -沼田高2年-
「沼田市を訪れる若者の増加を目指して」

8 深代啓太けいたさん -川田小6年-
「簡易水道について」

1 戸丸晃汰あきさん -沼田東中3年-
「自然や資源を生かした観光を
発展させるために」

2 尾崎莉音りおんさん -利根小5年-
「沼田市にある空き家の活用方法」

3 川端優里菜ゆうりなさん -沼女高1年-
「これからの財源について」

4 片野心遙こはるさん -薄根小6年-
「沼田城を観光地へ」

質問内容などの
詳細はこちら >

